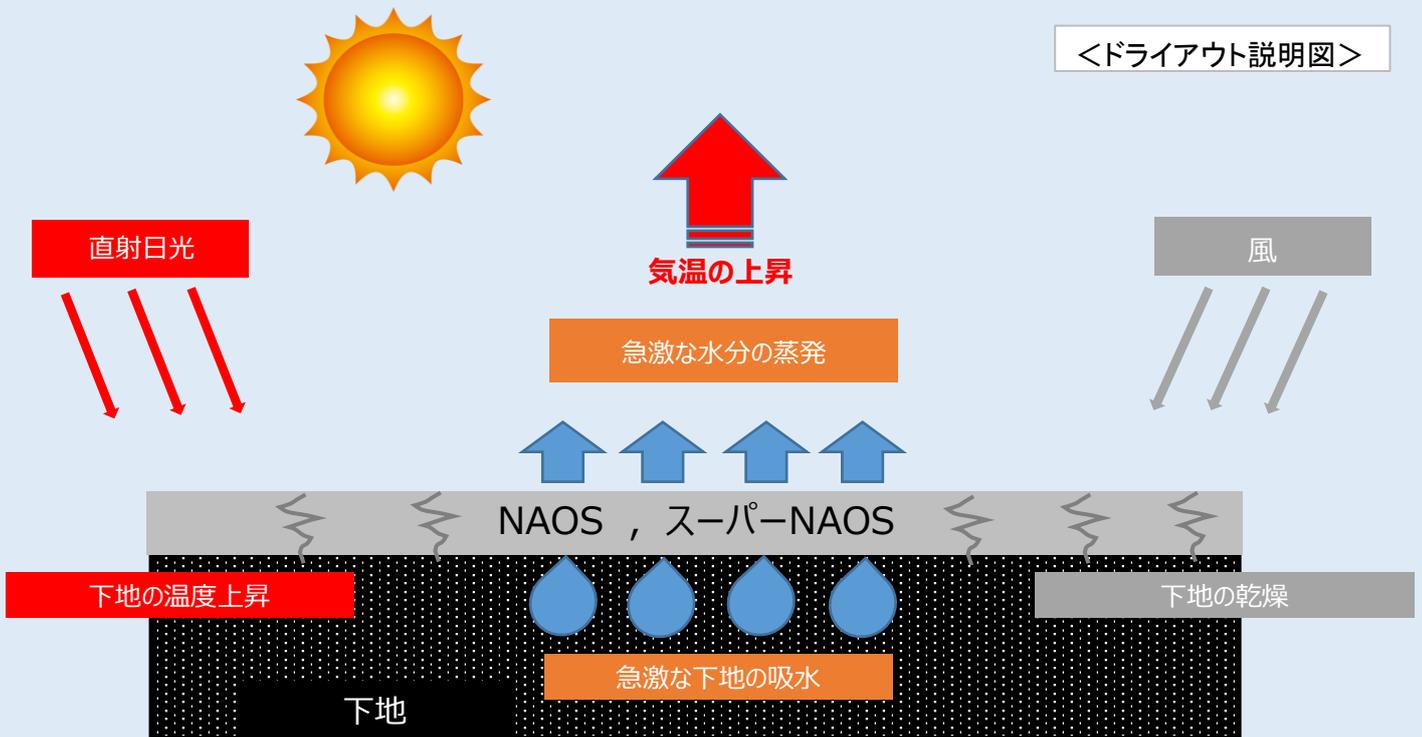


夏期 (25℃以上)のNAOS施工には**要注意!**

シリーズ

<ドライアウト説明図>



製品中の水分が奪われ、水分不足に陥る!

ドライアウトの主な発生原因

- 外気温の上昇
- 下地温度の上昇
- 下地の乾燥
- 直射日光・風など

NAOSの硬化に必要な水分が急激な水分蒸発や下地の吸水により奪われ、正常に硬化が進みません。
(=ドライアウト現象)

硬化不良

強度不足

ひび割れ

対処法

まず、水をまく!



施工前に散水することで施工面（下地）の
(湿潤状態にする)

- 温度を下げる
- 急激な吸水を防ぐ
- 急激な乾燥を防ぐ

※マスキングテープは水をまく前に貼って下さい。

お問合せ先: (株)村中商会 TEL: 072-247-4498